

## 県が資本金の四分の一以上を出資等している 法人の経営状況について

- 1 公益財団法人 広島県スポーツ振興財団
- 2 公益財団法人 ひろしま国際センター

(県が資本金（1億円以上）を出資している法人)

- ・ 広島地下街開発 株式会社
- ・ 株式会社 サンフレッチェ広島

令和5年6月22日

地 域 政 策 局

# 出資法人経営状況説明書

## 1 法人の概要（令和5年6月22日現在）

### （1）基本情報

法人の名称	公益財団法人広島県スポーツ振興財団	所管課	地域政策局スポーツ推進課
所在地	広島市中区基町4番1号（県立総合体育館内）	設立登記	昭和63年8月23日

基本財産等の額	1,037,504千円	うち県出資額	800,004千円	県出資比率	77.1%
県以外の出資者	広島市（100,000千円、9.6%） 県体協関係者等（37,500千円、3.6%） 広島県市長会（64,000千円、6.2%） 広島県町村会（36,000千円、3.5%）				

設立目的	広く広島県民のスポーツについての理解と関心を深め、積極的にスポーツに取り組む意欲を高揚させるとともに、地域のスポーツの振興と競技力の向上を図る。
業務概要	1 競技力の向上のための各種事業の助成 2 地域スポーツ振興のための各種事業の助成 3 指導者の育成、資質の向上のための各種事業の助成 4 国際的、全国的スポーツ大会の助成 5 スポーツへの理解と関心を高めるキャンペーンの助成 6 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

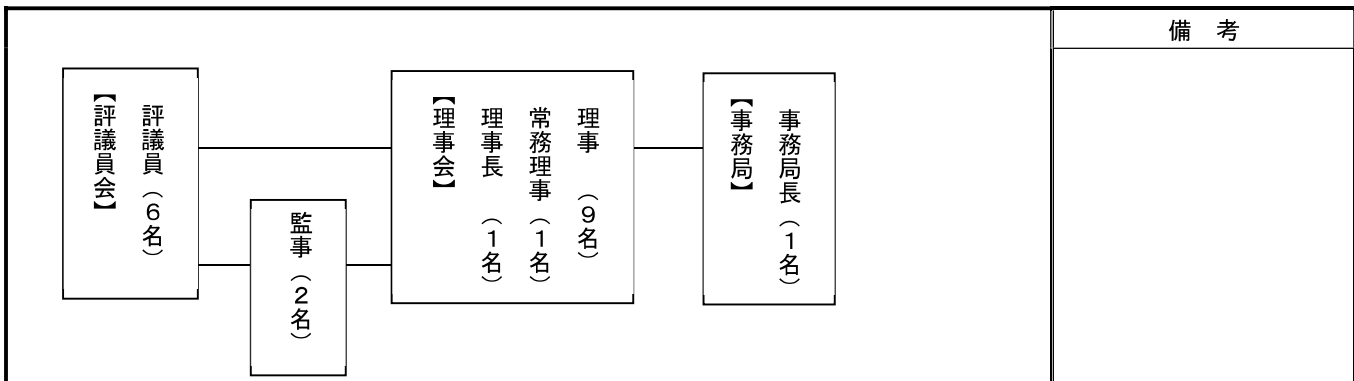
### （2）役・職員の状況

区分	役職員数	職別			備考
		県職員	元県職員	その他	
常勤役員数	0人	0人	0人	0人	
非常勤役員数	13人	1人	2人	10人	
常勤職員数	0人	0人	0人	0人	

役職	氏名	県職員である者	備考
理事長	池田 晃治		
常務理事	植野 実智成		
理事	伊木 剛二		
理事	仁井 敏子		
理事	金光 義雅		
理事	田口 新也	スポーツ推進課長	
理事	比本 学志		

役職	氏名	県職員である者	備考
理事	山下 泉		
理事	堂本 ひさ美		
理事	三原 正弘		
理事	小寺 洋		
監事	吉永 浩之		
監事	尾木 朗		

### （3）組織の概要



## 2 令和5年度事業計画

### (1) 事業計画

(単位：千円)

事業名	事業内容	令和5年度	令和4年度	増減
1 指導者養成事業	1 指導者派遣研修事業 2 指導者養成研修会開催事業	5,640	5,327	313
2 競技力向上事業	競技用具等整備費助成事業	0	0	0
3 大規模競技大会開催事業	大規模競技大会（西日本以上）開催経費助成事業	2,400	3,000	▲600
4 スポーツキャンペーン等開催事業	スポーツキャンペーン、スポーツイベント開催助成事業	6,900	6,200	700
5 地域スポーツ振興事業	総合型地域スポーツクラブ支援事業	700	700	0
6 管理費（事業関係）		1,150	1,149	1
7 管理費		1,383	1,382	1
合計		18,173	17,758	415

#### 【特記事項等】

「2 競技力向上事業」は、金利低下による経常収益の減少により、平成28年度から助成事業を休止している。

### (2) 予算書

(単位：千円)

区分	令和5年度	令和4年度	増減	主な増減理由	
経常収益	基本財産運用益	9,171	9,173	▲3	
	寄付金	5,000	5,000	0	
	雑収益	0	0	0	
	計 ①	14,171	14,173	▲3	
経常費用	事業費	16,790	16,376	414	
	管理費	1,383	1,382	1	
	計 ②	18,173	17,758	415	
当期経常増減額 ③=①-②	▲4,002	▲3,585	▲418		
経常外収益	④	0	0	0	
	経常外費用 ⑤	0	0	0	
当期経常外増減額 ⑥=④-⑤	0	0	0		
法人税等 ⑦	0	0	0		
当期一般正味財産増減額⑧=③+⑥-⑦	▲4,002	▲3,585	▲418		
当期指定正味財産増減額⑨	0	0	0		
当期正味財産増減額合計⑩=⑧+⑨	▲4,002	▲3,585	▲418		

### 3 令和4年度事業報告

#### (1) 事業報告

(単位：千円)

事業名	事業内容	令和4年度	令和3年度	増減
1 指導者養成事業	1 指導者派遣研修事業 2 指導者養成研修会開催事業	4,694	1,346	3,348
2 競技力向上事業	競技用具等整備費助成事業	0	0	0
3 大規模競技大会開催事業	大規模競技大会（西日本以上）開催経費助成事業	3,000	700	2,300
4 スポーツキャンペーン等開催事業	スポーツキャンペーン、スポーツイベント開催助成事業	5,176	3,000	2,176
5 地域スポーツ振興事業	総合型地域スポーツクラブ支援事業	601	286	315
7 管理費（事業関係）		1,098	1,048	50
8 管理費		1,236	1,216	20
合計		15,804	7,596	8,208

#### 【特記事項等】

- ・「2 競技力向上事業」は、金利低下による経常収益の減少により、平成28年度から助成事業を休止している。
- ・令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響によって助成対象の大会・研修等が中止になり、支払助成金が大幅に減となったが、令和4年度は助成事業が予定どおり実施された。

#### (2) 正味財産増減計算書

(単位：千円)

区分	令和4年度	令和3年度	増減	主な増減理由	
経常収益	基本財産運用収入	9,171	9,171	0	
	寄付金収入	5,000	5,000	0	
	雑収入	0	0	0	
	計 ①	14,171	14,171	0	
経常費用	事業費	14,568	6,380	8,188	新型コロナウイルス感染症の影響が概ね収束し、助成事業が予定どおり実施されたことによる増
	管理費	1,236	1,216	20	
	計 ②	15,804	7,596	8,208	
当期経常増減額 ③=①-②	▲1,633	6,575	▲8,208		
経常外収益	経常外収益 ④	0	0	0	
	経常外費用 ⑤	0	0	0	
当期経常外増減額 ⑥=④-⑤	0	0	0		
法人税等 ⑦	0	0	0		
当期一般正味財産増減額⑧=③+⑥-⑦	▲1,633	6,575	▲8,208		
当期指定正味財産増減額⑨	0	0	0		
当期正味財産増減額合計⑩=⑧+⑨	▲1,633	6,575	▲8,208		

## (3) 貸借対照表

(単位：千円)

区 分		令和4年度	令和3年度	増 減	主な増減理由
資産	流動資産	23,936	24,599	▲663	
	固定資産	1,037,504	1,037,504	0	
資産 合計		1,061,440	1,062,103	▲663	
負債	流動負債	1,217	246	971	助成金に係る未払金の増
	固定負債	0	0	0	
	負債計 ①	1,217	246	971	
正味財産	指定正味財産	1,037,504	1,037,504	0	
	うち、基本財産充当額	1,037,504	1,037,504	0	
	一般正味財産	22,719	24,353	▲1,633	
	うち、基本財産充当額	0	0	0	
	正味財産 計 ②	1,060,223	1,061,857	▲1,633	
負債・正味財産合計 ③=①+②		1,061,440	1,062,103	▲663	

## (4) 県からの財政的支援

(単位：千円)

区 分	令和4年度	令和3年度	増 減	主な増減理由
補助金等	0	0	0	
委託料	0	0	0	
貸付金	0	0	0	
その他（追加出資等）	0	0	0	
合 計	0	0	0	
借入金残高（期末残高）	0	0	0	
債務保証額（期末残高）	0	0	0	
損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	

## 【県の財政的支援の目的・内容等】

該当なし

## (5) 経営健全化計画の推進状況など特記事項

※各表において、端数調整により合計が一致しない場合がある。

#### 4 正味財産増減計算書の内訳

##### (1) 正味財産増減計算書 (総括表)

(単位：千円)

科目	令和4年度決算 A	令和3年度決算 B	増減 A-B	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	9,171	9,171	0	
基本財産受取利息	9,171	9,171	0	
受取寄付金	5,000	5,000	0	
受取寄付金	5,000	5,000	0	
経常収益計	14,171	14,171	0	
(2) 経常費用				
事業費	14,568	6,380	8,188	
給料手当	934	935	▲1	
会議費	1	0	1	
通信運搬費	85	88	▲3	
消耗品費	14	1	14	
印刷製本費	10	0	10	
光熱水料費	30	5	25	
支払助成金	13,470	5,332	8,139	
雑費	24	20	5	
管理費	1,236	1,216	20	
給料手当	765	764	2	
会議費	28	0	28	
旅費交通費	93	76	16	
通信運搬費	81	83	▲1	
消耗品費	10	0	10	
印刷製本費	9	0	9	
光熱給水費	28	3	25	
租税公課	21	21	0	
雑費	202	270	▲68	
経常費用計	15,804	7,596	8,208	
評価損益等調整前当期計上増減額	▲1,633	6,575	▲8,208	
当期経常増減額	▲1,633	6,575	▲8,208	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
(2) 経常外費用				
当期一般正味財産増減額	▲1,633	6,575	▲8,208	
一般正味財産期首残高	24,353	17,778	6,575	
一般正味財産期末残高	22,719	24,353	▲1,633	
II 指定正味財産増減の部				
指定正味財産期首残高	1,037,504	1,037,504	0	
指定正味財産期末残高	1,037,504	1,037,504	0	
III 正味財産期末残高	1,060,223	1,061,857	▲1,633	

※端数調整により合計が一致しない場合がある。

## (2) 正味財産増減計算書 (公益目的事業会計)

(単位: 千円)

科 目	令和4年度決算 A	令和3年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	8,254	8,254	0	
基本財産受取利息	8,254	8,254	0	
受取寄付金	5,000	5,000	0	
受取寄付金	5,000	5,000	0	
経常収益計	13,254	13,254	0	
(2) 経常費用				
事業費	14,568	6,380	8,188	
給料手当	934	935	▲1	
会議費	1	0	1	
通信運搬費	85	88	▲3	
消耗品費	14	1	14	
印刷製本費	10	0	10	
光熱水料費	30	5	25	
支払助成金	13,470	5,332	8,139	
雑費	24	20	5	
経常費用計	14,568	6,380	8,188	
評価損益等調整前当期計上増減額	▲1,315	6,874	▲8,188	
当期経常増減額	▲1,315	6,874	▲8,188	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
(2) 経常外費用				
当期一般正味財産増減額	▲1,315	6,874	▲8,188	
一般正味財産期首残高	20,556	13,682	6,874	
一般正味財産期末残高	19,241	20,556	▲1,315	
II 指定正味財産増減の部				
指定正味財産期首残高	1,037,504	1,037,504	0	
指定正味財産期末残高	1,037,504	1,037,504	0	
III 正味財産期末残高	1,056,745	1,058,060	▲1,315	

※端数調整により合計が一致しない場合がある。

## (3) 正味財産増減計算書 (法人会計)

(単位：千円)

科 目	令和4年度決算 A	令和3年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	917	917	0	
基本財産受取利息	917	917	0	
経常収益計	917	917	0	
(2) 経常費用				
管理費	1,236	1,216	20	
給料手当	765	764	2	
会議費	28	0	28	
旅費交通費	93	76	16	
通信運搬費	81	83	▲1	
消耗品費	10	0	10	
印刷製本費	9	0	9	
光熱給水費	28	3	25	
租税公課	21	21	0	
雑費	202	270	▲68	
経常費用計	1,236	1,216	20	
評価損益等調整前当期計上増減額	▲319	▲299	▲20	
当期経常増減額	▲319	▲299	▲20	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
(2) 経常外費用				
当期一般正味財産増減額	▲319	▲299	▲20	
一般正味財産期首残高	3,797	4,095	▲299	
一般正味財産期末残高	3,478	3,797	▲319	
II 指定正味財産増減の部				
III 正味財産期末残高	3,478	3,797	▲319	

※端数調整により合計が一致しない場合がある。



5 貸借対照表の内訳

(単位：千円)

科 目	令和4年度決算 A	令和3年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	23,936	24,599	▲ 663	
普通預金	23,936	24,599	▲ 663	
流動資産合計	23,936	24,599	▲ 663	
2 固定資産				
(1) 基本財産				
定期預金	32,963	32,963	0	
投資有価証券	1,004,541	1,004,541	0	
基本財産合計	1,037,504	1,037,504	0	
固定資産合計	1,037,504	1,037,504	0	
資産合計	1,061,440	1,062,103	▲ 663	
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	1,217	246	971	
流動負債合計	1,217	246	971	
負債合計	1,217	246	971	
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
寄付金	1,037,504	1,037,504	0	
指定正味財産合計	1,037,504	1,037,504	0	
(うち基本財産への充当額)	(1,037,504)	(1,037,504)	(0)	
2 一般正味財産	22,719	24,353	▲1,633	
正味財産合計	1,060,223	1,061,857	▲1,633	
負債及び正味財産合計	1,061,440	1,062,103	▲ 663	

※端数調整により合計が一致しない場合がある。

# 出資法人経営状況説明書

## 1 法人の概要（令和5年6月22日現在）

### （1）基本情報

法人の名称	公益財団法人 ひろしま国際センター	所 管 課	地域政策局国際課
所 在 地	広島市中区中町8番18号	設立登記	平成元年1月11日

基本財産等の額	1,000,000千円	うち県出資額	747,618千円	県出資比率	74.8%
県以外の出資者	広島県市長会（100,000千円、10%）、広島県町村会（100,000千円、10%）、民間団体（52,382千円、5.2%）				

設立目的	広島県における国際化の進展に適切に対処し、県民と諸外国国民との積極的な交流を推進し、県民の国際理解の増進と友好親善の促進を図ることにより、新しい地域社会の形成と、世界の平和と繁栄のために貢献する広島づくりに寄与することを目的とする。				
業務概要	1 多文化共生社会支援事業		2 平和貢献推進・国際人材育成事業		
	3 留学生支援事業		4 国際協力研修事業		
	5 地域の国際化推進事業		6 ひろしま国際プラザ施設管理運営事業		

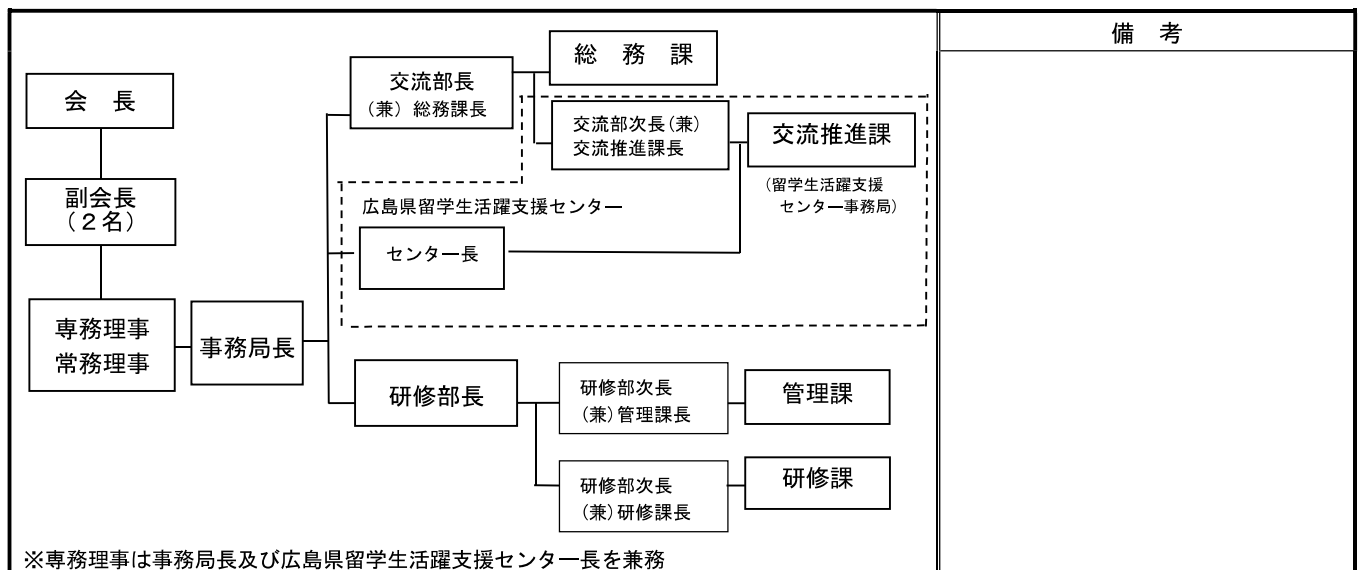
### （2）役・職員の状況

区 分	役職員数	備 考		
		県職員	元県職員	その他
常勤役員数	2人	0人	2人	0人
非常勤役員数	18人	1人	2人	15人
常勤職員数	12人	6人	3人	3人

役 職	氏 名	県職員である者	備考
会 長	田村 興造		
副 会 長	毛籠 勝弘		
副 会 長	玉井 優子	副知事	
専務理事	川上 俊幸		常 勤
常務理事	西田 敏啓		常 勤

役 職	氏 名	県職員である者	備考
理 事	金光 義雅		
理 事	川上 武		
理 事	植野 実智成		
理 事	金子 慎治		他9名
監 事	長谷川 信男		他1名

### （3）組織の概要



2 令和5年度事業計画

(1) 事業計画

(単位：千円)

事業名	事業内容	令和5年度	令和4年度	増減
1 公益目的事業(交流部) ○多文化共生社会支援事業  ○平和貢献推進・国際人材育成事業  ○留学生支援事業	外国人相談窓口の運営や日本語学習支援を引き続き実施する。また、医療通訳ボランティア派遣事業を実施するとともに、地域の交流団体と連携しながら、災害時に支援を行う体制を整備する。 ・外国人の住みやすい環境づくりと交流促進 ・国際理解・多文化理解の促進 ・国際交流団体等との情報交換・ネットワークづくり  国際協力や NGO 活動等に関する県民の理解を促進するためのイベントのほか、中高生、大学生を対象に国際関係の仕事を紹介するセミナー、外国人住民等との交流を通じ県民が異文化理解を深めるための研修を実施する。  留学生に対する奨学金支給や体系的就職セミナー開催などの生活・就職支援のほか、受入促進や、情報提供、交流事業を実施する。	128,819	125,398	3,421
2 公益目的事業(研修部) ○国際協力研修事業  ○ひろしま国際プラザ施設管理運営事業  ○地域の国際化推進事業	県や JICA 中国センター等から受託する研修事業を実施する。 ・日本語・日本文化研修 ・国際協力機構受託研修 等  広島県立広島国際協力センター(県の指定管理者)及び JICA 中国センターの施設管理運営を実施する。  地域の国際化を推進するため、交流事業や情報センター・図書室の運営を実施する。	281,222	252,556	28,666
3 収益事業 ○留学生支援事業  ○国際協力研修事業 ○地域の国際化推進事業	・県内文化施設等優待事業 ・留学生受入促進事業(広報・web サイト事業) ・国際人材育成事業 ・県民の国際化支援事業 ・草の根国際協力活動支援事業	44,252	31,679	12,573
4 法人運営	法人の運営に係る管理費等	18,322	17,187	1,135
合 計		472,615	426,820	45,795

【特記事項等】

<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 公益目的事業(交流部) <ul style="list-style-type: none"> <li>・留学生就職支援事業の拡充に伴う増 +2,441 千円</li> </ul> </li> <li>○ 公益目的事業(研修部) <ul style="list-style-type: none"> <li>・嘱託職員の増員に伴う人件費の増 +7,659 千円</li> <li>・燃料費高騰による光熱水費の増 +18,041 千円</li> </ul> </li> <li>○ 収益事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自主研修の回復による増 +11,838 千円</li> </ul> </li> </ul>
--

## (2) 予算書

(単位:千円)

区 分		令和5年度	令和4年度	増 減	主な増減理由
経常収益	基本財産運用益	20,391	20,518	▲127	研修受託収入の増
	受託収入	378,916	344,860	34,056	
	利用料金収入	16,814	9,934	6,880	
	施設収入・商品売上	0	0	0	
	その他収益	41,051	30,205	10,846	
計 ①		457,172	405,517	51,655	
経常費用	事業費	454,293	409,633	44,660	・研修の増及び燃油費高騰による光熱水費増
	管理費	18,322	17,187	1,135	
	その他費用	0	0	0	
計 ②		472,615	426,820	45,795	
当期経常増減額 ③=①-②		▲15,443	▲21,303	5,860	
	経常外収益 ④	0	0	0	
	経常外費用 ⑤	0	0	0	
当期経常外増減額 ⑥=④-⑤		0	0	0	
法人税等 ⑦		0	0	0	
当期一般正味財産増減額 ⑧=③+⑥-⑦		▲15,443	▲21,303	5,860	
当期指定正味財産増減額 ⑨		▲6,000	▲6,000	0	
当期正味財産増減額合計 ⑩=⑧+⑨		▲21,443	▲27,303	5,860	

## 3 令和4年度事業報告

## (1) 事業報告

(単位:千円)

事業名	事業内容	令和4年度	令和3年度	増 減
1 公益目的事業 (交流部) ○多文化共生社会支援事業	外国人相談窓口の運営や、日本語学習支援、医療通訳等のボランティアの養成及び派遣、地域の交流団体との連携による多文化共生活動等を実施。 ・外国人の住みやすい環境づくりと交流促進 ・国際理解・多文化理解の促進 ・国際交流団体等との情報交換・ネットワークづくり	124,489	121,803	2,686
○平和貢献推進・国際人材育成事業	国際協力や NGO 活動等に関する県民の理解を促進するためのイベントのほか、中高生、大学生を対象に国際関係の仕事を紹介するセミナー、外国人住民等との異文化交流を通じ多様性を理解するための研修を実施。			
○留学生支援事業	留学生に対する奨学金の支給や住宅保証・就職支援のほか、留学生への情報提供や交流事業を実施。			
2 公益目的事業 (研修部) ○国際協力研修事業	県や JICA 中国センター等から受託する研修事業を実施。 ・日本語・日本文化研修 ・国際協力機構受託研修 等	269,411	242,951	26,460
○ひろしま国際プラザ施設管理運営事業	広島県立広島国際協力センター (県の指定管理者)、及び JICA 中国センターの施設管理運営を実施。			
○地域の国際化推進事業	地域の国際化を推進するため、交流事業や情報センター・図書室の運営を実施。			
3 収益事業 ○留学生支援事業	・県内文化施設等優待事業 ・留学受入促進事業 (留学促進広報資料作成事業)	40,852	20,233	20,619
○国際協力研修事業	・国際人材育成事業			
○地域の国際化推進事業	・県民の国際化支援事業 ・草の根国際協力活動支援事業			
4 法人運営	法人の運営に係る管理費等	9,135	8,947	188
合 計		443,887	393,934	49,953

【特記事項等】

- 公益目的事業（交流部）
  - ・ 留学生奨学金支給人数（入国制限緩和による繰越金支給）の増 +3,986千円
- 公益目的事業（研修部）
  - ・ 研修増に伴う経費の増 +8,152千円
  - ・ 燃料費高騰による光熱水費の増 +15,169千円
- 収益事業
  - ・ 研修増に伴う実施経費の増 +20,566千円

（２）正味財産増減計算書

（単位：千円）

区 分		令和4年度	令和3年度	増 減	主な増減理由
経常収益	基本財産運用益	21,410	21,459	▲49	
	受託収入	375,725	339,490	36,235	研修等収益及び国際協力機構受託収益の増
	利用料金収入	11,870	7,809	4,061	施設利用料収益の増
	施設収入・商品売上	0	0	0	
	その他収益	23,942	22,884	1,058	
計 ①		432,947	391,641	41,305	
経常費用	事業費	434,752	384,987	49,766	光熱水費及び研修実施経費の増 留学生奨学金支給事業費の増
	管理費	9,135	8,947	187	
	その他費用	0	0	0	
計 ②		443,887	393,934	49,953	
当期経常増減額 ③=①-②		▲10,940	▲2,293	▲8,647	
	経常外収益 ④	69	0	69	
	経常外費用 ⑤	0	0	0	
当期経常外増減額 ⑥=④-⑤		69	0	69	
法人税等 ⑦		0	0	0	
当期一般正味財産増減額 ⑧=③+⑥-⑦		▲10,872	▲2,293	▲8,579	
当期指定正味財産増減額 ⑨		▲534	14,366	▲14,900	
当期正味財産増減額合計 ⑩=⑧+⑨		▲11,405	12,074	▲23,479	

（注）特定資産に評価損が生じているため、評価損を「その他収益」に計上。

## (3) 貸借対照表

(単位：千円)

区 分		令和4年度末	令和3年度末	増 減	主な増減理由
資産	流動資産	124,386	112,319	12,068	未収金の増 収支差額変動準備積立資金の減、 リース資産の減
	固定資産	1,066,510	1,092,734	▲26,223	
資 産 合 計		1,190,896	1,205,052	▲14,156	
負債	流動負債	32,793	32,966	▲172	リース債務の減
	固定負債	3,907	6,485	▲2,578	
	負 債 計 ①	36,700	39,451	▲2,751	
正味財産	指定正味財産	1,016,963	1,017,497	▲534	
	うち、基本財産充当額	997,242	997,242	0	
	一般正味財産	137,233	148,105	▲10,872	
	うち、基本財産充当額	2,758	2,758	0	
	正味財産 計 ②	1,154,196	1,165,602	▲11,405	
負債・正味財産 合計 ③=①+②		1,190,896	1,205,052	▲14,156	

## (4) 県からの財政的支援

(単位：千円)

区 分	令和4年度	令和3年度	増 減	主な増減理由
補助金等	33,889	33,862	27	
委託料	224,509	221,311	3,197	県立国際協力センター管理費用(電気灯 油料金)の増
貸付金	0	0	0	
その他(追加出資等)	0	0	0	
合 計	258,398	255,173	3,225	
借入金残高(期末残高)	0	0	0	
債務保証額(期末残高)	0	0	0	
損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	

## 【県の財政的支援の目的・内容等】

補助金…(公財)ひろしま国際センター支援事業補助金(施設賃借料等)

委託料…多文化共生の地域づくり支援事業(外国人相談窓口運営業務委託, 医療通訳ボランティア・災害多言語支援センターボランティア育成支援業務委託, 地域日本語教育業務委託),  
留学生定着促進事業, 広島国際協力センター指定管理委託

## (5) 経営健全化計画の推進状況など特記事項

--

※各表において、端数調整により合計が一致しない場合がある。

#### 4 正味財産増減計算書の内訳

##### (1) 正味財産増減計算書 (総括表)

(単位：千円)

科目	令和4年度決算 A	令和3年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	21,410	21,459	▲ 48	
特定資産運用益	146	146	0	
受取会費	19,575	18,629	946	
事業収益	42,420	22,084	20,336	
受取補助金等	32,458	30,046	2,412	
地方公共団体等受託収益	297,717	281,176	16,540	
受取負担金	3,943	3,916	27	
受取寄付金	14,954	13,986	968	
雑収益	324	374	▲ 49	
経常収益計	432,947	391,815	41,131	
(2) 経常費用				
事業費	434,752	384,987	49,766	
役員報酬	5,945	6,304	▲ 359	
給料手当	73,193	66,242	6,951	
賞与引当金繰入額	2,340	2,385	▲ 46	
福利厚生費	23,260	21,018	2,242	
賃金	53,499	45,016	8,483	
会議費	1,106	351	755	
旅費交通費	5,467	2,126	3,341	
通信運搬費	4,207	4,131	76	
減価償却費	5,036	5,069	▲ 33	
消耗什器備品費	2,299	1,302	998	
消耗品費	11,117	8,807	2,310	
修繕費	10,929	12,591	▲ 1,663	
印刷製本費	1,326	1,292	33	
燃料費	81	37	44	
光熱水料費	37,143	21,563	15,581	
賃借料	24,731	20,084	4,647	
保険料	849	536	313	
諸謝金	11,753	9,204	2,549	
租税公課	14,027	13,283	744	
支払負担金	12,039	11,816	223	
支払助成金	24,054	17,603	6,451	
委託費	109,466	113,370	▲ 3,904	
支払利息	130	87	43	
雑費	756	770	▲ 14	

科 目	令和4年度決算 A	令和3年度決算 B	増 減 A-B	備考
管理費	9,135	8,947	187	
役員報酬	343	343	0	
給料手当	2,105	2,063	43	
賞与引当金繰入額	103	134	▲ 31	
福利厚生費	398	383	16	
旅費交通費	59	49	10	
通信運搬費	61	70	▲ 9	
減価償却費	172	172	0	
消耗品費	112	119	▲ 7	
修繕費	222	175	47	
印刷製本費	0	8	▲ 8	
燃料費	1	0	1	
光熱水料費	71	78	▲ 7	
賃借料	3,019	2,998	21	
保険料	12	12	0	
諸謝金	8	8	0	
租税公課	347	289	58	
支払負担金	1,499	1,440	59	
委託費	544	542	2	
支払利息	12	15	▲ 3	
雑費	47	50	▲ 3	
経常費用計	443,887	393,934	49,953	
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 10,940	▲ 2,119	▲ 8,821	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	▲ 174	174	
評価損益等計	0	▲ 174	174	
当期経常増減額	▲ 10,940	▲ 2,293	▲ 8,647	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	69	0	69	
有価証券売却益	69	0	69	
経常外収益計	69	0	69	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	69	0	69	
当期一般正味財産増減額	▲ 10,872	▲ 2,293	▲ 8,579	
一般正味財産期首残高	148,105	150,398	▲ 2,293	
一般正味財産期末残高	137,233	148,105	▲ 10,872	
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	0	14,432	▲ 14,432	
一般正味財産への振替額	▲ 534	▲ 66	▲ 468	
当期指定正味財産増減額	▲ 534	14,366	▲ 14,900	
指定正味財産期首残高	1,017,497	1,003,130	14,366	
指定正味財産期末残高	1,016,963	1,017,497	▲ 534	
III 正味財産期末残高	1,154,196	1,165,602	▲ 11,405	

※千円未満の端数を調整しているため、千円単位では各会計の同項目合計と必ずしも一致しない。



## (2) 正味財産増減計算書 (公益目的事業会計)

(単位: 千円)

科目	令和4年度決算 A	令和3年度決算 B	増減 A-B	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	19,269	19,313	▲ 44	
基本財産受取利息	19,269	19,313	▲ 44	
特定資産運用益	131	131	0	
特定資産受取利息	131	131	0	
受取会費	19,575	18,629	946	
賛助会員受取会費	4,575	4,637	▲ 62	
センター事業参加受取会費	15,000	13,992	1,008	
事業収益	3,207	1,224	1,983	
施設利用料収益	3,207	1,224	1,983	
受取補助金等	26,469	23,957	2,512	
受取地方公共団体補助金	23,957	23,957	0	
受取民間助成金	2,512	0	2,512	
地方公共団体等受託収益	295,512	279,257	16,254	
広島県受託収益	211,515	211,156	359	
国際協力機構受託収益	83,997	68,102	15,895	
受取負担金	3,154	0	3,154	
受取負担金	3,154	0	3,154	
受取寄付金	14,420	13,920	500	
受取寄付金	14,420	13,920	500	
雑収益	101	112	▲ 12	
受取利息	0	0	0	
雑収益	101	112	▲ 12	
経常収益計	381,838	356,544	25,294	
(2) 経常費用				
事業費	393,900	364,754	29,146	
役員報酬	5,602	5,961	▲ 359	
給料手当	67,363	61,274	6,089	
賞与引当金繰入額	2,305	2,341	▲ 35	
福利厚生費	22,644	19,589	3,055	
賃金	40,020	39,727	293	
会議費	715	315	400	
旅費交通費	3,230	1,547	1,683	
通信運搬費	4,022	3,952	70	
減価償却費	4,723	4,756	▲ 33	
消耗什器備品費	2,299	1,302	998	
消耗品費	10,264	8,120	2,145	
修繕費	10,815	12,533	▲ 1,718	
印刷製本費	1,210	1,165	44	
燃料費	67	31	35	
光熱水料費	36,433	21,068	15,365	
賃借料	19,776	18,382	1,394	
保険料	834	523	310	
諸謝金	9,448	7,448	2,000	
租税公課	11,398	12,667	▲ 1,270	
支払負担金	11,201	11,211	▲ 10	
支払助成金	22,104	17,507	4,598	
委託費	106,610	112,546	▲ 5,936	
支払利息	125	82	43	
雑費	693	706	▲ 13	

科 目	令和4年度決算 A	令和3年度決算 B	増 減 A-B	備考
管理費	0	0	0	
経常費用計	393,900	364,754	29,146	
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 12,062	▲ 8,210	▲ 3,852	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	▲ 12,062	▲ 8,210	▲ 3,852	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	0	0	0	
什器備品除却損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	2,160	4,001	▲ 1,841	
当期一般正味財産増減額	▲ 9,903	▲ 4,210	▲ 5,693	
一般正味財産期首残高	▲ 115,794	▲ 111,584	▲ 4,210	
一般正味財産期末残高	▲ 125,697	▲ 115,794	▲ 9,903	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	▲ 125,697	▲ 115,794	▲ 9,903	

※千円未満の端数を調整しているため、千円単位では各会計の同項目合計と必ずしも一致しない。

## (3) 正味財産増減計算書 (収益事業会計)

(単位: 千円)

科目	令和4年度決算 A	令和3年度決算 B	増減 A-B	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	0	0	0	
特定資産運用益	0	0	0	
受取会費	0	0	0	
事業収益	39,213	20,860	18,353	
施設利用料収益	8,663	6,585	2,079	
研修等収益	30,550	14,275	16,274	
受取補助金等	1,497	1,597	▲ 100	
受取地方公共団体補助金	1,497	1,597	▲ 100	
地方公共団体等受託収益	2,205	1,919	286	
東広島市受託収益	2,205	1,919	286	
受取負担金	197	0	197	
受取寄付金	534	66	468	
受取寄付金振替額	534	66	468	
雑収益	223	261	▲ 38	
雑収益	223	261	▲ 38	
経常収益計	43,870	24,704	19,166	
(2) 経常費用				
事業費	40,852	20,233	20,619	
役員報酬	343	343	0	
給料手当	5,830	4,967	863	
賞与引当金繰入額	34	45	▲ 10	
福利厚生費	616	1,429	▲ 813	
賃金	13,479	5,289	8,191	
会議費	391	36	355	
旅費交通費	2,237	579	1,658	
通信運搬費	185	178	7	
減価償却費	313	313	0	
消耗品費	852	687	165	
修繕費	114	58	56	
印刷製本費	116	127	▲ 11	
燃料費	15	6	9	
光熱水料費	710	494	216	
賃借料	4,955	1,701	3,253	
保険料	16	13	3	
諸謝金	2,305	1,756	549	
租税公課	2,629	616	2,014	
支払負担金	838	605	232	
支払助成金	1,950	97	1,853	
委託費	2,856	824	2,032	
支払利息	5	5	▲ 1	
雑費	63	64	▲ 1	

科 目	令和4年度決算 A	令和3年度決算 B	増 減 A-B	備考
管理費	0	0	0	
経常費用計	40,852	20,233	20,619	
評価損益等調整前当期経常増減額	3,018	4,471	▲ 1,453	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	3,018	4,471	▲ 1,453	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	▲ 2,160	▲ 4,001	1,841	
当期一般正味財産増減額	858	470	388	
一般正味財産期首残高	▲ 12,854	▲ 13,324	470	
一般正味財産期末残高	▲ 11,995	▲ 12,854	858	
II 指定正味財産増減の部				
受取寄付金	0	14,432	▲ 14,432	
一般正味財産への振替額	▲ 534	▲ 66	▲ 468	
当期指定正味財産増減額	▲ 534	14,366	▲ 14,900	
指定正味財産期首残高	18,808	4,442	14,366	
指定正味財産期末残高	18,275	18,808	▲ 534	
III 正味財産期末残高	6,279	5,955	325	

※千円未満の端数を調整しているため、千円単位では各会計の同項目合計と必ずしも一致しない。

## (4) 正味財産増減計算書 (法人会計)

(単位：千円)

科目	令和4年度決算 A	令和3年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	2,141	2,146	▲ 5	
基本財産受取利息	2,141	2,146	▲ 5	
特定資産運用益	15	15	0	
特定資産受取利息	15	15	0	
受取補助金等	4,492	4,492	0	
受取地方公共団体補助金	4,492	4,492	0	
受取負担金	591	3,916	▲ 3,324	
受取負担金	591	3,916	▲ 3,324	
雑収益	0	0	0	
雑収益	0	0	0	
経常収益計	7,239	10,568	▲ 3,329	
(2) 経常費用				
事業費	0	0	0	
管理費	9,135	8,947	187	
役員報酬	343	343	0	
給料手当	2,105	2,063	43	
賞与引当金繰入額	103	134	▲ 31	
福利厚生費	398	383	16	
旅費交通費	59	49	10	
通信運搬費	61	70	▲ 9	
減価償却費	172	172	0	
消耗品費	112	119	▲ 7	
修繕費	222	175	47	
印刷製本費	0	8	▲ 8	
燃料費	1	0	1	
光熱水料費	71	78	▲ 7	
賃借料	3,019	2,998	21	
保険料	12	12	0	
諸謝金	8	8	0	
租税公課	347	289	58	
支払負担金	1,499	1,440	59	
委託費	544	542	2	
支払利息	12	15	▲ 3	
雑費	47	50	▲ 3	
経常費用計	9,135	8,947	187	
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 1,896	1,621	▲ 3,516	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	▲ 174	174	
評価損益等計	0	▲ 174	174	
当期経常増減額	▲ 1,896	1,447	▲ 3,342	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	69	0	69	
固定資産売却益	69	0	69	
有価証券売却益	69	0	69	
経常外収益計	69	0	69	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	69	0	69	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	▲ 1,827	1,447	▲ 3,274	
一般正味財産期首残高	276,753	275,306	1,447	
一般正味財産期末残高	274,925	276,753	▲ 1,827	
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	998,688	998,688	0	
指定正味財産期末残高	998,688	998,688	0	
III 正味財産期末残高	1,273,614	1,275,441	▲ 1,827	

※千円未満の端数を調整しているため、千円単位では各会計の同項目合計と必ずしも一致しない。

## 5 貸借対照表の内訳

### (1) 貸借対照表 (総括表)

(単位：千円)

科 目	令和4年度決算 A	令和3年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
流動資産合計	124,386	112,319	12,068	
2 固定資産				
(1) 基本財産				
基本財産合計	1,000,000	1,000,000	0	
(2) 特定資産				
特定資産合計	30,422	51,438	▲ 21,016	
(3) その他固定資産				
その他固定資産合計	36,088	41,296	▲ 5,208	
固定資産合計	1,066,510	1,092,734	▲ 26,223	
資産合計	1,190,896	1,205,052	▲ 14,156	
II 負債の部				
1 流動負債				
流動負債合計	32,793	32,966	▲ 172	
2 固定負債				
固定負債合計	3,907	6,485	▲ 2,578	
負債合計	36,700	39,451	▲ 2,751	
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
指定正味財産合計	1,016,963	1,017,497	▲ 534	
(うち基本財産への充当額)	(997,242)	(997,242)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(19,721)	(20,255)	(▲ 534)	
2 一般正味財産				
一般正味財産	137,233	148,105	▲ 10,872	
(うち基本財産への充当額)	(2,758)	(2,758)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(10,701)	(31,183)	(▲ 20,482)	
正味財産合計	1,154,196	1,165,602	▲ 11,405	
負債及び正味財産合計	1,190,896	1,205,052	▲ 14,156	

※千円未満の端数を調整しているため、千円単位では各会計の同項目合計と必ずしも一致しない。

## (2) 貸借対照表 (公益目的事業会計)

(単位: 千円)

科 目	令和4年度決算 A	令和3年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	2,462	25,800	▲ 23,338	
現金	4	85	▲ 80	
普通預金	2,457	25,715	▲ 23,258	
未収金	16,818	7,054	9,764	
前払金	250	134	117	
立替金	241	113	128	
収益事業等会計	0	0	0	内部取引消去(▲82,353)含む
法人会計	0	0	0	内部取引消去(▲9,325)含む
流動資産合計	19,771	33,100	▲ 13,330	
2 固定資産				
(1) 基本財産				
基本財産合計	0	0	0	
(2) 特定資産				
減価償却引当資産	5,793	6,284	▲ 491	
特定資産合計	5,793	6,284	▲ 491	
(3) その他固定資産				
什器備品	2,345	3,553	▲ 1,208	
リース資産	6,439	10,182	▲ 3,744	
その他固定資産合計	8,784	13,736	▲ 4,952	
固定資産合計	14,577	20,020	▲ 5,443	
資産合計	34,348	53,121	▲ 18,773	
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	20,777	18,750	2,027	
未払法人税等	71	71	0	
未払消費税等	2,193	3,653	▲ 1,460	
預り金	1,859	968	891	
賞与引当金	2,443	2,519	▲ 76	
リース債務	2,671	3,748	▲ 1,077	
法人会計	0	0	0	内部取引消去(▲217,802)含む
流動負債合計	30,014	29,710	304	
2 固定負債				
リース債務	3,907	6,485	▲ 2,578	
固定負債合計	3,907	6,485	▲ 2,578	
負債合計	33,920	36,195	▲ 2,274	
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
寄付金	0	0	0	
指定正味財産合計	0	0	0	
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	
2 一般正味財産	▲ 125,697	▲ 115,794	▲ 9,903	
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(5,793)	(6,284)	(▲ 491)	
正味財産合計	▲ 125,697	▲ 115,794	▲ 9,903	
負債及び正味財産合計	▲ 91,776	▲ 79,599	▲ 12,177	

※千円未満の端数を調整しているため、千円単位では各会計の同項目合計と必ずしも一致しない。

## (3) 貸借対照表 (収益事業会計)

(単位：千円)

科 目	令和4年度決算 A	令和3年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	75,000	63,393	11,607	
現金	115	0	115	
普通預金	74,885	63,393	11,492	
未収金	6,616	5,362	1,254	
前払金	283	4	278	
流動資産合計	81,898	68,759	13,139	
2 固定資産				
(1) 基本財産				
基本財産合計	0	0	0	
(2) 特定資産				
ベトナム研修員支援記念活用積立資産	4,061	4,061	0	
環境改善積立資産	6,000	6,000	0	
草の根国際協力活動支援積立資産	14,213	14,747	▲ 534	
特定資産合計	24,275	24,808	▲ 534	
(3) その他固定資産				
リース資産	0	256	▲ 256	
その他固定資産合計	0	256	▲ 256	
固定資産合計	24,275	25,064	▲ 789	
資産合計	106,173	93,824	12,349	
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	813	2,948	▲ 2,135	
未払法人税等	50	50	0	
未払消費税等	1,909	0	1,909	
預り金	8	0	8	
リース債務	0	257	▲ 257	
公益目的事業会計	0	0	0	内部取引消去(▲82,353)含む
法人会計	0	0	0	内部取引消去(▲14,761)含む
流動負債合計	2,780	3,256	▲ 476	
2 固定負債				
固定負債合計	0	0	0	
負債合計	2,780	3,256	▲ 476	
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
寄付金	18,275	18,808	▲ 534	
指定正味財産合計	18,275	18,808	▲ 534	
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(18,275)	(18,808)	(▲ 534)	
2 一般正味財産	▲ 11,995	▲ 12,854	858	
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(6,000)	(6,000)	(0)	
正味財産合計	6,279	5,955	325	
負債及び正味財産合計	9,059	9,211	▲ 152	

※千円未満の端数を調整しているため、千円単位では各会計の同項目合計と必ずしも一致しない。



## (4) 貸借対照表 (法人会計)

(単位：千円)

科 目	令和4年度決算 A	令和3年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	22,717	10,459	12,258	
現金	120	120	0	
普通預金	22,597	10,339	12,258	
公益目的事業会計	0	0	0	内部取引消去(▲217,802)含む
収益事業等会計	0	0	0	内部取引消去(▲14,761)含む
流動資産合計	22,717	10,459	12,258	
2 固定資産				
(1) 基本財産				
投資有価証券	977,946	977,462	484	
定期預金	16,152	16,152	0	
普通預金	3,605	3,605	0	
償還差額積立預金	2,297	2,781	▲ 484	
基本財産合計	1,000,000	1,000,000	0	
(2) 特定資産				
収支差額変動準備積立資産	354	20,345	▲ 19,991	
特定資産合計	354	20,345	▲ 19,991	
(3) その他固定資産				
電話加入権	734	734	0	
敷金	26,570	26,570	0	
その他固定資産合計	27,305	27,305	0	
固定資産合計	1,027,658	1,047,649	▲ 19,991	
資産合計	1,050,375	1,058,108	▲ 7,733	
II 負債の部				
1 流動負債				
公益目的事業会計	0	0	0	内部取引消去(▲9,325)含む
流動負債合計	0	0	0	
2 固定負債				
固定負債合計	0	0	0	
負債合計	0	0	0	
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
寄付金	998,688	998,688	0	
指定正味財産合計	998,688	998,688	0	
(うち基本財産への充当額)	(997,242)	(997,242)	0	
(うち特定資産への充当額)	(1,446)	(1,446)	0	
2 一般正味財産	274,925	276,753	▲ 1,827	
(うち基本財産への充当額)	(2,758)	(2,758)	0	
(うち特定資産への充当額)	(▲ 1,092)	(18,899)	▲ 19,991	
正味財産合計	1,273,614	1,275,441	▲ 1,827	
負債及び正味財産合計	1,273,614	1,275,441	▲ 1,827	

※千円未満の端数を調整しているため、千円単位では各会計の同項目合計と必ずしも一致しない。

# 出資法人経営状況説明書

## 1 法人の概要（令和5年6月22日現在）

### （1）基本情報

法人の名称	広島地下街開発 株式会社	所 管 課	地域政策局都市圏魅力づくり推進課
所 在 地	広島市中区基町地下街100号	設立登記	平成2年12月17日

基本財産等の額	100,000千円 (減資前12,700,000千円)	うち県出資額	1,500,000千円 ※1	県出資比率	12.0% ※2
県以外の出資者	広島市(5,500,000千円、44.1%)、中国電力(600,000千円、4.8%)、広島銀行(600,000千円、4.8%) そごう・西武(419,000千円、3.4%)、エディオン(299,000千円、2.4%)、もみじ銀行(245,000千円、2.0%) マツダ(225,000千円、1.8%)、三菱重工(225,000千円、1.8%)、NTT都市開発(200,000千円、1.6%) その他73社(2,887,000千円、21.3%)				

※1 株式の取得価格を記載

※2 現時点の発行済株式数（自己株式数除く）に対する県の持株比率を記載

設立目的	紙屋町交差点付近の交通機能の改善及び都市機能の強化を図るため、公共地下歩道及び地下広場の設置に併せて紙屋町地下街を建設し、その管理運営を行う。
業務概要	1 地下街及びそれに附帯する施設の建設、取得及び管理運営 2 地下街の通路・広場の管理及び管理受託 3 不動産の仲介、賃貸借及び不動産のコンサルタント業務

### （2）役・職員の状況

区 分	役職員数	備 考		
		県職員	元県職員	その他
常勤役員数	3人	0人	0人	3人
非常勤役員数	13人	1人	0人	12人
常勤職員数	16人	0人	0人	16人

役 職	氏 名	県職員である者	備考
代表取締役社長	谷山 勝彦		常勤
常務取締役	下崎 雅史		常勤
取 締 役	及川 享		
取 締 役	杉山 亮一	地域政策局長	
取 締 役	箱田 浩二		
取 締 役	大瀬戸 聡		
取 締 役	吉原 誠		
取 締 役	香川 辰登		
取 締 役	吉田 幸永		

役 職	氏 名	県職員である者	備考
取 締 役	中村 高士		
取 締 役	谷村 武志		
取 締 役	植野 実智成		
常勤監査役	濱田 芳弘		常勤
監 査 役	望戸 洋		
監 査 役	藤村 秀之		
監 査 役	新井 幸司		

(3) 組織の概要

<pre> graph TD     A[代表取締役社長] --- B[常務取締役]     B --- C[総務部(8人)]     B --- D[営業企画部(8人)]     E[監査役]         </pre>	<p>備考</p>
--	-----------

2 令和5年度事業計画

(1) 事業計画

(単位：千円)

事業名	事業内容	令和5年度	令和4年度	増減
1 地下街事業	紙屋町地下街「シャレオ」の店舗賃貸に係る運営管理	998,052	978,804	19,248
合計		998,052	978,804	19,248

【特記事項等】

令和4年度末にオープンした「紙屋町スウィング」を市民や観光客が集える場として提供するほか、同時期に設置したWi-Fiビーコンにより可視化した顧客動向に基づきSNS等と連動した販促策、店舗マネジメントやテナントリーシングを推進し、売り上げ回復に努める。

(2) 予想損益計算書

(単位：千円)

区分	令和5年度	令和4年度	増減	主な増減理由
売上高 ①	998,052	978,804	19,248	家賃収入の増
売上原価 ②	964,771	895,039	69,732	水道光熱費の増
販売費・一般管理費 ③	155,365	152,905	2,460	人件費、販売促進費の増
営業利益(損失) ④=①-②-③	▲122,084	▲69,140	▲52,944	
営業外収益 ⑤	7,058	6,314	744	
営業外費用 ⑥	54,019	54,594	▲575	
経常利益(損失) ⑦=④+⑤-⑥	▲169,045	▲117,420	▲51,625	
特別利益 ⑧	-	-	-	
特別損失 ⑨	-	-	-	
税金等調整前当期純利益 ⑩=⑦+⑧-⑨	▲169,045	▲117,420	▲51,625	
法人税等 ⑪	183	183	0	
法人税等調整額 ⑫	-	-	-	
当期純利益(損失) ⑬=⑩-⑪-⑫	▲169,228	▲117,603	▲51,625	

### 3 令和4年度事業報告

#### (1) 事業報告

(単位：千円)

事業名	事業内容	令和4年度	令和3年度	増減
1 地下街事業	紙屋町地下街「シャレオ」の店舗賃貸に係る運営管理	918,479	929,034	▲10,555
合計		918,479	929,034	▲10,555

#### 【特記事項等】

新型コロナウイルス感染症拡大の長期化に伴いテナントの出店意欲は低く新規出店は少数となる中で、ピアケイブや車の展示などによりにぎわいづくりと集客に努めているが、依然厳しい状況が続いている。

#### (2) 損益計算書

(単位：千円)

区分	令和4年度	令和3年度	増減	主な増減理由
売上高 ①	918,479	929,034	▲10,555	退店や条件変更による家賃収入の減
売上原価 ②	929,215	899,400	29,815	水道光熱費、修繕費の増
販売費・一般管理費 ③	147,290	167,001	▲19,711	人件費、販売促進費、管理委託費の減
営業利益(損失) ④=①-②-③	▲158,026	▲137,367	▲20,659	
営業外収益 ⑤	66,903	20,055	46,848	補助金の増
営業外費用 ⑥	54,396	62,661	▲8,265	
経常利益(損失) ⑦=④+⑤-⑥	▲145,519	▲179,973	34,454	
特別利益 ⑧	-	-	0	
特別損失 ⑨	-	-	0	
税金等調整前当期純利益 ⑩=⑦+⑧-⑨	▲145,519	▲179,973	34,454	
法人税等 ⑪	183	183	0	
法人税等調整額 ⑫	-	-	0	
当期純利益(損失) ⑬=⑩-⑪-⑫	▲145,702	▲180,156	34,454	

#### (3) 貸借対照表

(単位：千円)

区分	令和4年度末	令和3年度末	増減	主な増減理由	
資産	流動資産	956,956	852,539	104,417	現預金の増
	固定資産	10,999,556	11,278,178	▲278,622	減価償却による減
	繰延資産	-	-	0	
資産合計	11,956,512	12,130,717	▲174,205		
負債	流動負債	6,936,184	6,941,341	▲5,157	預り敷金の返還、長期借入金の返済
	固定負債	11,930,523	11,953,869	▲23,346	
	計	18,866,707	18,895,210	▲28,503	
純資産	資本金	100,000	100,000	0	
	剰余金(累積欠損金)等	▲7,010,195	▲6,864,493	▲145,702	
	評価・換算差額等	-	-	0	
	計	▲6,910,195	▲6,764,493	▲145,702	
負債・純資産合計	11,956,512	12,130,717	▲174,205		

## (4) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

区 分	令和4年度末	令和3年度末	増 減	主な増減理由
資本金 ①	100,000	100,000	0	
資本剰余金 ②	-	-	0	
利益剰余金	利益準備金	-	-	0
	圧縮積立金	-	-	0
	繰越利益剰余金	▲7,010,195	▲6,864,493	▲145,702
	計 ③	▲7,010,195	▲6,864,493	▲145,702
株主資本合計 ④=①+②+③	▲6,910,195	▲6,764,493	▲145,702	
評価・換価差額等 ⑤	-	-	-	
純資産合計 ⑥=④+⑤	▲6,910,195	▲6,764,493	▲145,702	

## (5) 県からの財政的支援

(単位：千円)

区 分	令和4年度	令和3年度	増 減	主な増減理由
補助金等	0	0	0	
委託料	0	0	0	
貸付金	0	0	0	
その他（追加出資等）	0	0	0	
合 計	0	0	0	
借入金残高（期末残高）	0	0	0	
債務保証額（期末残高）	0	0	0	
損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	

【県の財政的支援の目的・内容等】

該当なし

(6) 経営健全化計画の推進状況など特記事項

地域で活躍する多様な企業・団体と連携・協働し、拠点施設間の相互送客、情報発信・施策展開に努めるとともに、都心のエリアマネジメント活動に積極的に参画する。

中央広場や地下通路で自動車の展示会やキッチンカー営業、「紙屋町まちかどピアノ」を活用した音楽会など、話題性のある自主イベントの企画・実施に加え、企業・団体への働きかけや行政の協力により多彩なイベントを積極的に誘致することで、広島市都心の魅力発信に寄与する。

西通りに整備した「紙屋町スウィング」では、様々な「食」の提供が可能なポップアップキッチンと展示・販売など多用途に使えるコミュニティスペース、映像イベント用の大型プロジェクターなどの機能を活用し、街なかと平和記念公園や「HIROSHIMA GATE PARK」とを行き交う来街者に新たな体験と憩いの空間を提供する。

また、紙屋町スウィングの整備とあわせて地下街全館に設置したWi-Fiビーコンから得られる来街者数や館内回遊等の顧客動向を分析・可視化し、DXの活用による効果的なテナントリーシングの推進や時代に合わせたテナントミックスの実現、SNS等との連動による効果的な販売促進策を検討するとともに店舗マネジメントや来店誘導策の改善に活用する。

こうした取組を行い「“まち”をつないで活気ある地下街」の実現を目指すとともに、経営基盤の強化と経営改善スキームの達成に向けて収益回復を図る。

※各表において、端数調整により合計、増減が一致しない場合がある。

#### 4 損益計算書の内訳

(単位：千円)

科 目	R4年度決算 A	R3年度決算 B	増 減 A-B	備考
1 収益の部				
(1) 営業収益				
売上高	918,479	929,034	▲ 10,555	
(2) 営業外収益				
受取利息及び配当金	10	9	1	
受取手数料	6,215	5,137	1,078	
補助金収入	57,110	13,839	43,271	
雑収入	3,568	1,070	2,498	
当期収益合計	985,382	949,089	36,293	
2 費用の部				
(1) 営業費用				
売上原価	929,215	899,400	29,815	
販売費及び一般管理費	147,290	167,001	▲ 19,711	
(2) 営業外費用				
支払利息	54,335	54,359	▲ 24	
雑損失	61	8,302	▲ 8,241	
当期費用合計	1,130,901	1,129,062	1,839	
税引前当期純利益	▲ 145,519	▲ 179,973	34,454	
法人税, 住民税及び事業税	183	183	0	
当期純利益	▲ 145,702	▲ 180,156	34,454	

5 貸借対照表の内訳

(単位：千円)

科 目	R4年度決算 A	R3年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	843,267	749,944	93,323	
売掛金	19,947	16,210	3,737	
前払費用	24,897	24,645	252	
未収入金	67,859	62,876	4,983	
その他の流動資産	1,490	90	1,400	
貸倒引当金	▲ 504	▲ 1,226	722	
流動資産合計	956,956	852,539	104,417	
2 固定資産				
(1) 有形固定資産				
建物	6,815,888	6,974,915	▲ 159,027	
器具及び備品	29,530	17,973	11,557	
有形固定資産合計	6,845,418	6,992,888	▲ 147,470	
(2) 無形固定資産				
ソフトウェア	997	1,646	▲ 649	
電話加入権	1,406	1,406	0	
無形固定資産合計	2,403	3,052	▲ 649	
(3) 投資その他の資産				
出資金	40	40	0	
長期前払費用	4,131,695	4,262,198	▲ 130,503	
長期預託金	20,000	20,000	0	
投資その他の資産合計	4,151,735	4,282,238	▲ 130,503	
固定資産合計	10,999,556	11,278,178	▲ 278,622	
資産合計	11,956,512	12,130,717	▲ 174,205	
II 負債の部				
1 流動負債				
短期借入金	6,658,757	6,658,757	0	
1年以内に返済予定の長期借入金	7,500	7,500	0	
未払金	206,047	210,984	▲ 4,937	
未払費用	6,867	7,026	▲ 159	
未払法人税等	183	183	0	
未払消費税等	7,829	5,322	2,507	
前受賃貸料	33,141	35,491	▲ 2,350	
預り金	950	878	72	
ポイントサービス引当金	14,910	15,172	▲ 262	
その他の流動負債	0	28	▲ 28	
流動負債合計	6,936,183	6,941,341	▲ 5,158	
2 固定負債				
長期借入金	11,449,500	11,457,000	▲ 7,500	
退職給付引当金	42,145	39,264	2,881	
預り保証金	1,626	1,626	0	
預り敷金	437,252	455,979	▲ 18,727	
固定負債合計	11,930,524	11,953,869	▲ 23,345	
負債合計	18,866,707	18,895,210	▲ 28,503	
III 純資産の部				
1 株主資本				
資本金	100,000	100,000	0	
繰越利益剰余金	▲ 7,010,195	▲ 6,864,493	▲ 145,702	
(利益剰余金)	(▲ 7,010,195)	(▲ 6,864,493)	▲ 145,702	
株主資本合計	▲ 6,910,195	▲ 6,764,493	▲ 145,702	
負債・純資産合計	11,956,512	12,130,717	▲ 174,205	



# 出資法人経営状況説明書

## 1 法人の概要（令和5年6月22日現在）

### (1) 基本情報

法人の名称	株式会社 サンフレッチェ広島	所管課	広島県地域政策局スポーツ推進課
所在地	広島市中区大手町一丁目4番14号 大手町上田ビル2階	設立登記	平成4年4月24日

基本財産等の額	220,300千円 (減資前:2,110,050千円)	うち県出資額	100,000千円 ※1	県出資比率	2.5% ※2
県以外の出資者	広島市(100,000千円)株式会社エディオン(702,550千円)マツダ株式会社(500,000千円) 中国電力株式会社(80,000千円)株式会社広島銀行(70,000千円)その他の企業(557,500千円)				

※1 株式の取得価格を記載

※2 現時点の発行株式数に対する県の持株比率を記載

設立目的	公益社団法人日本プロサッカーリーグの所属団体として、プロサッカーを通じて地域のサッカー競技水準の向上及びサッカー競技の普及を図ることにより、豊かなスポーツ文化の振興及び地域住民の心身の健全な発達に寄与することを目的とする。
業務概要	1 プロサッカー試合の開催 2 サッカースクールの企画・運営 3 オリジナルグッズの販売

### (2) 役・職員の状況

区分	役職員数	備 考		
		県職員	元県職員	その他
常勤役員数	5人	0人	0人	5人
非常勤役員数	17人	1人	0人	16人
常勤職員数	42人	0人	0人	42人

役 職	氏 名	県職員である者	備考
代表取締役社長	仙田 信吾		常勤
代表取締役会長	久保 允誉		
取締役	定本 晴路		常勤
取締役	久保 雅義		常勤
取締役	片岸 浩一		常勤
取締役	杉山 亮一	地域政策局長	外13名

役 職	氏 名	県職員である者	備考
常勤監査役	清水池 秀生		常勤
監査役	緒方 直之		
監査役	宮崎 誠克		

### (3) 組織の概要

<p>The organizational chart shows the following structure:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>株主総会 (Shareholders' Meeting) <ul style="list-style-type: none"> <li>監査役会 (Board of Auditors)</li> <li>取締役会 (Board of Directors) <ul style="list-style-type: none"> <li>代表取締役会長 (Chairman of the Board of Directors)</li> <li>代表取締役社長 (President)</li> <li>常勤取締役 (Regular Director)</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> <p>事業本部 (Business Department) includes:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新スタジアム対応 (New Stadium Response)</li> <li>営業 (Sales)</li> <li>運営 (Operations)</li> <li>普及 (Promotion)</li> <li>企画統括 (Planning &amp; Coordination) <ul style="list-style-type: none"> <li>グッズ (Goods)</li> <li>SP (Special Projects)</li> <li>広報 (Public Relations)</li> </ul> </li> </ul> <p>管理本部 (Management Department) includes:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総務 (General Affairs)</li> <li>地域連携 (Regional Cooperation)</li> </ul> <p>レジャー事業本部 (Leisure Business Department) includes:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>強化 (Strengthening)</li> <li>育成 (Development)</li> </ul>	備 考
--	-----

2 令和5年度事業計画

(1)事業計画

(単位:千円)

事業名	事業内容	令和5年度	令和4年度	増減
プロサッカーチーム運営事業	1 プロサッカーリーグにおける、サンフレッチェ広島ホームゲームの開催 2 サッカースクールの企画・運営 3 ユニフォーム等サンフレッチェ広島オリジナルグッズ販売 4 女子プロサッカーリーグにおける、サンフレッチェ広島レジーナホームゲームの開催	4,292,488	3,822,848	469,640
スタジアム事業	1 スタジアムの指定管理 2 スタジアムビジネス	6,388	0	6,388
合 計		4,298,876	3,822,848	476,028

【特記事項等】

・年間パス・年間指定席の売上増加を見込む。  
・チケット販売でのデジタルマーケティングの活用により、入場料収入の増加に努めるとともに、スポンサー拡大に向けた営業により広告料収入の増加に努める。  
・新サッカースタジアムの管理運営を開始する。

(2)予想損益計算書

(単位:千円)

区 分	令和5年度	令和4年度	増 減	主な増減理由
売上高 ①	4,298,876	3,822,848	476,028	入場料、スポンサー収入、女子チーム収入、新スタジアム指定管理収入等の増
売上原価 ②	3,875,375	3,397,756	477,619	選手スタッフ人件費、試合・チーム運営費、新スタジアム指定管理費等の増
販売費・一般管理費 ③	968,194	892,966	75,228	売上拡大に伴い、広告宣伝費、販売費、支払手数料等の増
営業利益(損失) ④=①-②-③	▲ 544,694	▲ 467,874	▲ 76,820	
営業外収益 ⑤	13,055	4,536	8,519	スポーツ庁助成金 8,519千円
営業外費用 ⑥	8,669	12,924	▲ 4,256	為替差損
経常利益(損失) ⑦=④+⑤-⑥	▲ 540,308	▲ 476,262	▲ 64,046	
特別利益 ⑧	0	0	0	
特別損失 ⑨	0	0	0	
税金等調整前当期純利益 ⑩=⑦+⑧-⑨	▲ 540,308	▲ 476,262	▲ 64,046	
法人税等 ⑪	1,720	1,720	0	
法人税等調整額 ⑫	0	0	0	
当期純利益(損失) ⑬=⑩-⑪-⑫	▲ 542,028	▲ 477,982	▲ 64,046	

3 令和4年度事業報告

(1)事業報告

(単位:千円)

事業名	事業内容	令和4年度	令和3年度	増減
プロサッカーチーム 運営事業	○プロサッカーリーグにおける、サンフレッチェ広島ホームゲームの開催 ○サッカースクールの企画・運営 ○ユニフォーム等サンフレッチェ広島オリジナルグッズ 販売	4,017,045	3,459,777	557,268
合 計		4,017,045	3,459,777	557,268

【特記事項等】

コロナの影響で入場者数が伸びず、令和4年度事業計画どおりの入場料収入には及ばなかったものの、対前年度比ではJリーグ分配金・女子チーム関連収入以外は全て売り上げが増えたほか、賞金260百万円を獲得できたことから、売上高合計4,017百万円計上。

(2)損益計算書

(単位:千円)

区 分	令和4年度	令和3年度	増 減	主な増減理由
売上高 ①	4,017,045	3,459,777	557,268	Jリーグ分配金・女子チーム関連以外は全て売上増。賞金260百万円(リーグ60百万円、ルヴァン150百万円、天皇杯50百万円)
売上原価 ②	3,781,850	2,818,938	962,912	勝利給の増加や賞金の分配による256百万円増、ルヴァンカップや天皇杯を勝ち進んだことによるチーム・試合運営費の増
販売費・一般管理費 ③	820,277	666,493	153,784	売上増加に伴う広告宣伝費や販売費の増
営業利益(損失) ④=①-②-③	▲ 585,082	▲ 25,654	▲ 559,428	
営業外収益 ⑤	44,082	17,872	26,210	スポーツ庁助成金 10,218千円、寄付金 13,000千円
営業外費用 ⑥	9,604	3,518	6,086	支払利息の増
経常利益(損失) ⑦=④+⑤-⑥	▲ 550,604	▲ 11,300	▲ 539,304	
特別利益 ⑧	0	40,309	▲ 40,309	水害保険金収入、日本代表派遣の受傷補償金収入の皆減
特別損失 ⑨	5,515	3,606	1,909	旧ホームページ 除却(固定資産処分損) 5,515千円
税金等調整前当期純利益 ⑩=⑦+⑧-⑨	▲ 556,119	25,404	▲ 581,523	
法人税等 ⑪	3,753	6,509	▲ 2,756	利益減少に伴う減
法人税等還付税額 ⑫			0	
当期純利益(損失) ⑬=⑩-⑪-⑫	▲ 559,873	18,895	▲ 578,768	

※端数調整により合計が一致しない場合がある

(3)キャッシュフロー計算書

(単位:千円)

区 分	令和4年度	令和3年度	増 減	主な増減理由
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲ 196,867	188,727	▲ 385,594	チーム編成費(年俸等)の増大に伴い、利益悪化
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 280,507	▲ 294,688	14,181	
財務活動によるキャッシュ・フロー	100,000	200,000	▲ 100,000	新規借り入れ 令和3年度 200百万円 → 令和4年度100百万円
現金及び現金同等物の期末全高	429,584	806,958	▲ 377,374	

## (4) 貸借対照表

(単位:千円)

区 分		令和4年度末	令和3年度末	増 減	主な増減理由
資 産	流動資産	1,163,245	1,398,202	▲ 234,957	現預金の減
	固定資産	604,338	387,576	216,762	長期前払費用(選手移籍金)の増
	繰延資産	0	0	0	
資 産 合 計		1,767,583	1,785,778	▲ 18,195	
負 債	流動負債	925,286	467,327	457,959	前受金(年パス、女子スポンサー)、買掛金の増
	固定負債	630,585	546,866	83,719	長期借入金、長期未払金の増
	計	1,555,871	1,014,192	541,679	
純 資 産	資本金	220,300	220,300	0	
	剰余金(累積欠損金)等	▲ 8,588	551,285	▲ 559,873	単年度損益が赤字となったことによる繰越利益剰余金の減
	評価・換算差額等	0	0	0	
	計	211,712	771,585	▲ 559,873	
負債・純資産合計		1,767,583	1,785,777	▲ 18,194	

## (5) 株主資本等変動計算書

(単位:千円)

区 分		令和4年度末	令和3年度末	増 減	主な増減理由
資本金 ①		220,300	220,300	0	
資本剰余金 ②		52,098	52,098	0	
利益剰余金	利益準備金	0	0	0	
	圧縮積立金	0	0	0	
	繰越利益剰余金	▲ 60,686	499,187	▲ 559,873	単年度損益が赤字となったことによる繰越利益剰余金の減
	計 ③	▲ 60,686	499,187	▲ 559,873	
株式資本合計 ④=①+②+③		211,712	771,585	▲ 559,873	
評価・換価差額等 ⑤		0	0	0	
純資産合計 ⑥=④+⑤		211,712	771,585	▲ 559,873	

※端数調整により合計が一致しない場合がある。

## (6) 県からの財政的支援

(単位:千円)

区 分	令和4年度	令和3年度	増 減	主な増減理由
補助金等	0	4,542	▲ 4,542	会場使用料補助の皆減
委託料	0	0	0	
貸付金	0	0	0	
その他(追加出資等)	0	0	0	
合 計	0	4,542	▲ 4,542	
借入金残高(期末残高)	0	0	0	
債務保証額(期末残高)	0	0	0	
損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	

## 【県の財政的支援の目的・内容等】

新型コロナウイルス感染症対策による入場制限に伴う支援(R3)

## (7) 経営健全化計画の推進状況などの特記事項

・2023年度は新スタジアム移行へ向け、試合日だけでなく年間を通じてにぎわう施設とするため、サッカーミュージアムなど施設整備を行う。  
 ・債務超過にならないよう中期計画の策定、増資を進める。  
 ・2024年の新スタジアム開業時に観客動員数・入場料収入・スポンサー広告料収入の大幅改善により赤字幅を縮小し、2025年度には営業利益を黒字化し、2026年度には当期純利益を含む黒字化を目指す取組を進める。

※各表において、端数調整により合計が一致しない場合がある。

#### 4 損益計算書の内訳

##### (1) 損益計算書（総括表）

（単位：千円）

科 目	令和5年度予算	令和4年度決算 A	令和3年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 売上高					
売上高合計	4,298,876	4,017,045	3,459,777	557,268	
II 売上原価					
売上原価合計	3,875,375	3,781,850	2,818,938	962,912	
売上総利益	423,501	235,195	640,839	▲ 405,644	
III 販売費及び一般管理費					
販売費及び一般管理費合計	968,194	820,277	666,493	153,784	
営業利益	▲ 544,694	▲ 585,082	▲ 25,654	▲ 559,428	
IV 営業外損益					
営業外利益合計	13,055	44,082	17,872	26,210	
営業外費用合計	8,669	9,604	3,518	6,086	
経常利益	▲ 540,308	▲ 550,604	▲ 11,300	▲ 539,304	
V 特別損益					
特別利益合計		0	40,309	▲ 40,309	
特別損失合計		5,515	3,606	1,909	
特別損益合計	0	▲ 5,515	36,703	▲ 42,218	
税引前当期純利益	▲ 540,308	▲ 556,119	25,404	▲ 581,523	
法人税等	1,720	3,753	6,509	▲ 2,756	
当期純利益	▲ 542,028	▲ 559,873	18,895	▲ 578,768	

※端数調整により合計が一致しない場合がある。

5 貸借対照表の内訳

(1) 貸借対照表(総括表)

(単位：千円)

科 目	令和4年度決算 A	令和3年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
流動資産合計	1,163,245	1,398,202	▲ 234,957	
2 固定資産				
固定資産合計	604,338	387,576	216,762	
資産合計	1,767,583	1,785,778	▲ 18,195	
II 負債の部				
1 流動負債				
流動負債合計	925,286	467,327	457,959	
2 固定負債				
固定負債合計	630,585	546,866	83,719	
負債合計	1,555,871	1,014,192	541,679	
III 純資産の部				
1 株主資本				
資本金	220,300	220,300	0	
その他資本剰余金	52,098	52,098	0	
利益剰余金	▲ 60,686	499,187	▲ 559,873	令和4年度の559,873千円の最終赤字により、利益剰余金(累積損益)が60,686千円の赤字となった。
2 評価換算差額等				
評価・換価差額等	0	0	0	
純財産合計	211,712	771,585	▲ 559,873	
負債及び純財産合計	1,767,583	1,785,777	▲ 18,194	

※端数調整により合計が一致しない場合がある。